

関東米粉食品メールマガジン

第223号 2019. 10. 25【毎月1回発行】

(2006. 7.20創刊)

*****< イベント >*****

1. 農林水産省主催「米粉用米の情報交換会」を開催 (栃木県；10月28日)

最近の米粉用米の状況は、「ノングルテン米粉認証制度」や「米粉の用途別基準」の運用が開始されたこと等により国内市場は活性化しており、さらに輸出の拡大も見込まれていることから、米粉用米の生産拡大を望む声が大きくなっております。

このような米粉用米の需要を拡大・定着させていくため、農林水産省では昨年引き続き、実需者と生産者が互いのニーズを把握し、需要に見合った米粉用米の生産、消費者ニーズに応えた米粉製品の製造が安定的に行われるよう、情報交換会を開催します。

2. 「みんなのアレルギーEXPO 2019」に出展 (10月29～30日)

関東米粉食品普及推進協議会では、一般社団法人日本環境保健機構（とうきょう米粉ネットワーク会員）主催の「みんなのアレルギーEXPO 2019」に出展します。

当日は『グルテンフリー・米粉の需要拡大に向けた様々な取組を紹介』をテーマに、米粉の特性を活かした米粉・米粉製品によるグルテンフリー市場での取組をパネルやリーフレットで紹介します。また、以下の同協議会会員提供の米粉製品等を展示します。



<http://expo.jeho.or.jp/>

日時：10月29日（火）12:00～19:00、30日（水）10:00～16:00

場所：京王プラザホテル 4階（東京都新宿区西新宿2-2-1）

●**入場無料**です。ブースは[A16]です。

【米粉・米粉製品等一覧】

< 会員の名称（属する協議会の都県名） >

< 展示・紹介する米粉製品 >

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| ① J A水戸 TSUNEZUMI 麺'S（茨城県） | 米粉麺、お米のペンネ |
| ② 株式会社波里（栃木県） | お米の粉（用途別基準表示）、米粉パンケーキミックス、こまち麺、こまち麺素麺 |
| ③ みたけ食品工業株式会社（埼玉県） | 米粉パウダー（ノングルテン米粉）、玄米パンミックス、無糖パンケーキミックス |
| ④ NPO 法人さんさん味工房（千葉県） | さんむ米粉、さんさんまいめん |
| ⑤ 袖ヶ浦市（千葉県） | 袖っ粉ミックス（クレープ／お好み焼き） |
| ⑥ 第一屋製パン株式会社（東京都） | FAHAN 食事パン玄米 |
| ⑦ 穂乃ぱん（東京都） | 魔法の米粉パン |
| ⑧ Organic cafe Omotesando（東京都） | 有機玄米粉 |
| ⑨ 株式会社西村機械製作所（東京都） | アルファー化米粉 |
| ⑩ kajiyano 大塚美恵子（神奈川県） | 米粉のシフォンケーキ |
| ⑪ 有限会社エルフィン・インターナショナル（山梨県） | もちもち米パン野菜入り、ポテトコロケ、米粉で作った乾パン（非常用食品） |

3. 「2019 彩の国食と農林業ドリームフェスタ」に出展

(11月16～17日)



埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、県内最大の農業イベント「2019 彩の国食と農林業ドリームフェスタ」で、埼玉県米消費拡大推進連絡協議会が同時開催する「彩の国米まつり」に出展します。

当日は、米粉のPRと県産米粉の利用拡大の取組の一環として、障害者福祉サービス事業所晴れ晴れとみたけ食品工業株式会社（共に同連絡会会員）がブース出展し、県産米粉を使った以下の試食・販売を行います。

●晴れ晴れ：クッキー、ケーキ、玄米団子など

●みたけ食品工業株式会社：から揚げ、白玉入りスープなど

日時：11月16日（土）～11月17日（日）10:00～15:00

場所：まつばら綾瀬川公園（埼玉県草加市松江1-10）

（東武スカイツリーライン獨協大学前（草加松原）駅東口下車徒歩10分）

https://www.ja-saitama.jp/wp/topics/topics_news/5955

●雨天決行、入場無料です。ブースは、会場北寄り“米まつり”コーナー[No. 97]と[No. 98]です。

4. 「アグリビジネス創出フェア 2019」に出展

(11月20～22日)

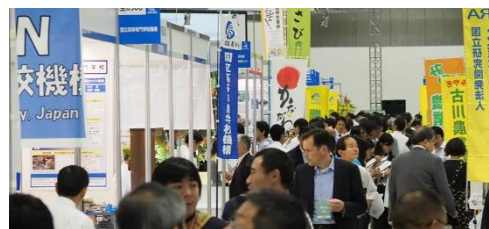
関東米粉食品普及推進協議会では、農林水産省が主催する「アグリビジネス創出フェア 2019」に出展し、米粉の幅広い分野での利活用に向けた提案や米粉の特性について発信します。

当日は、一般社団法人日本環境保健機構（とうきょう米粉ネットワーク会員）とみたけ食品工業株式会社（埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員）がノングルテン米粉認証制度の啓発や米ゲルの新たな利用方法等を紹介します。

日時：11月20日（水）～11月22日（金）10:00～17:00

場所：東京ビックサイト 西4ホール（東京都江東区有明3-11-1）

<https://agribiz-fair.maff.go.jp/>



昨年度開催の様様

●入場料は無料です。当日も参加登録を受け付けますが、混雑が予想されますので、できるだけ事前登録をおすすめします。事前登録は、以下のURLの専用フォームから行うことができます。

ブースは、食品ゾーン[食-22]です。

<https://f-vr.jp/agribiz-fair/jizen2019/>

5. 「米マッチングフェア 2019」展示商談会・セミナーを開催

(東京会場；12月)

業務用米の堅調な需要が見込まれる中、全国農業再生推進機構では、農林水産省の支援の下、業務用米の安定取引に取り組みたい産地と中食・外食事業者等を対象とした「米マッチングフェア 2019」を開催しています。

今回は、お米マイスター等米穀店、中・外食業者等を対象として、商談や試食などを通じて業務用米の“繋がる・取引き”を目指しています。

日時：12月1日（日）11:00～17:00

場所：東京ガーデンパレス（東京都文京区湯島1-7-5）

●業務運営：一般財団法人日本米穀商連合会（略称「日米連」）

<http://jrra.or.jp/>



1. 「米粉パンの日」で米粉ベーグルなどを販売

(10月1日)

埼玉県米粉利用食品推進連絡会がさいたま新都心合同庁舎2号館2階ロビーで行った、10月の「米粉パンの日」は、店舗でも人気が高く、大人から子供にも愛されている定番商品をたくさんラインナップしました。また、限定販売の『宇治抹茶&白あん』は、宇治抹茶を練り込んだ生地と上品な白あんと相性が抜群で人気が集中しました。



今後も、米粉入りベーグル専門店WAベーグル（同連絡会会員）では、埼玉県産米粉と北海道産小麦粉で作ったベーグルや小麦、卵、乳の一部または全部を除去した米粉の焼き菓子を提供していく予定です。

次回は、11月26日(火)です。

購入には、事前予約が必要です。関東米粉食品普及推進協議会事務局までご連絡ください (komeko.kanto@maff.go.jp)。

- 製造者：WAベーグル（有限会社 食生活）
（埼玉県さいたま市南区神明1-10-15メゾン・ド・コリン1階）
<http://shokuseikatsu.co.jp/>

2. 収穫感謝祭2019で米粉の魅力をPR

(10月4～5日)

米粉ネットぐんまでは、前橋市のJAビル大駐車場で開催された県内最大級の農業イベント「収穫感謝祭2019」において、群馬県米粉利用推進協議会の一員として「米粉PRコーナー」ブースに出展し、試食・パネル展示やリーフレット配布などを通じて米粉・米粉食品の魅力をPRしました。



特に、米粉ネットぐんま会員提供の次の試食提供品は、来場者から「食感が良くおいしい」「もちりしている」など好評を博しました。また、「市販はしていますか」などの声も聞かれ、購買意欲を誘起させる有益な取組となりました。



- 群馬製粉株式会社：米粉マカロニ

- 星野物産株式会社：もちもちミルクパン、米粉かりんとう

また、パネル展示では、「ノングルテン米粉第三者認証制度」及び「米粉の用途別基準」などについて啓発しました。

引き続き、米粉ネットぐんまは様々な機会を捉えて、米粉の活用方法や米粉製品の多様性などの情報を発信していきます。

◇【日本産米粉のPR】外国語表記のリーフレットを活用ください

農産物の輸出促進を展開する日本食品海外プロモーションセンター（略称「JFOOD0」）では、米粉の特徴や役割、日本の米粉利用の取組を解説する英語版リーフレットと日本産米粉PRリーフレット（英語、仏語、独語、伊語及び西語版）を作成しました。

今年はワールドカップ（ラグビー、ハンドボール）、来年は東京オリンピック・パラリンピックと世界的な大会が日本で開催されます。このような様々な機会を捉え、日本産米粉の外国人へのPRにご活用ください。

リーフレットなどは、農林水産省ホームページの英語版「米粉」のページで入手できます。

<http://www.maff.go.jp/e/policies/agri/riceflour.html>



◇「第4回農のいとなみと鉄道フォトコンテスト」

農林水産省関東農政局では、関東地域の「農のいとなみ」と鉄道の魅力をセットで表現した写真を募集するフォトコンテストを実施しています。

関東地域は約5,000万人の人口を擁する巨大都市圏であり、全域が高度に発展した鉄道網で結ばれています。また、一大農業地帯でもあり、都心から少し足を延ばせば魅力的な「農のいとなみ※」があります。

高度に発達した鉄道網を利用することで、素晴らしい農業景観に簡単に出会えることを、より多くの方々にご存知いただくために皆様からの素晴らしい作品をお待ちしています。

（応募締切：12月31日）

●第4回のフォトコンテスト案内

（応募方法・規格などの詳細は、以下URLから）

<http://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/photocontest.html>



◇「米粉をめぐる状況について（農林水産省）」を活用ください

米粉利用の促進に関する資料「米粉をめぐる状況について」の9月版が公開されています。米粉用米の状況、米粉の特徴、支援措置など各種情報が満載です。是非、活用ください。

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/attach/pdf/index-106.pdf>

◇「米粉食品の販売店等の情報」を提供してください

関東米粉食品普及推進協議会では、米粉利用拡大を一層推進するため、会員の皆様が販売している米粉食品などの情報を収集していますので、「米粉食品PRシート」にて各都県協議会事務局宛てにメールやFAX等で提供ください。

●米粉食品PRシート（エクセルファイル）のダウンロード

http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komeko_jouhou/komekoibento.html

◇「関東米粉食品普及推進協議会会員を募集！」～各都県協議会事務局まで申込みください

新たな米の需要拡大につながる「米粉・米粉食品」の利用拡大を推進するため、会員相互の情報交換や利用促進・啓発等の様々な事業・活動に取り組んでいます。

本会の目的にご賛同いただける個人・法人を募集しています。また、既に会員になられている方で、ご賛同いただけそうな方をご存知でしたら、お声がけをお願いします。

なお、各都県協議会等に加入したと同時に関東米粉食品普及推進協議会の会員となります。

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/>

◇「関東農政局メールマガジン」

農林水産省関東農政局では、行政情報・地域の食と農のイベント情報などをタイムリーにお知らせするため、メールマガジンを発行しています（隔週発行（無料））。

購読を希望される方は、上記のリンクから登録をお願いいたします。

<http://www.maff.go.jp/kanto/houdou/kouhou/merumaga/index.html>

.....

<米粉関連サイトからの情報>

- 関東農政局「米粉情報」
<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/>
- 農林水産省「米粉の情報」
<http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/komeko/index.html>
- FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」
<http://www.syokuryo.jp/komeko/>
- KOMOKO.NET [全国穀類工業協同組合]
<http://www.komeko.net/index.html>
- 米穀機構米ネット [公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（略称「米穀機構」）]
<http://www.komenet.jp/>
- NPO 法人国内産米粉促進ネットワーク（略称「CAP.N」）
<http://www.cap-net.jp/>
- 日本米粉協会
<http://www.komeko.org/>

関東米粉食品メールマガジンは、**関東米粉食品普及推進協議会**が、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。
皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています。

関東米粉食品普及推進協議会事務局（関東農政局 生産部生産振興課内）
TEL：048-740-0406（直通） FAX：048-601-0533
*メルマガバックナンバー ⇒ <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/merumaga/>